

横浜グリーンエキスポ（2027年国際園芸博覧会）概要



位置付け

- 最上位の国際園芸博覧会（A1）
※ A1は、我が国では1990年の国際花と緑の博覧会（大阪市）以来、37年ぶり
- 国際博覧会条約に基づく国際博覧会（認定博）
※ AIPH（国際園芸家協会）承認 + BIE（博覧会国際事務局）認定

テーマ・開催意義・キーワード

- テーマ：「幸せを創る明日の風景」
- 地球課題の解決にチャレンジし、新たなグリーン社会の姿を世界に発信

1都3県で初の万博	主な来場ターゲット 5千万人 （会場3時間圏）	70程度 の国・国際機関が参加
ポストSDGsの価値発信	16のテーマ型企業出展	全国から360の花緑出展
		1千万株の花緑

正式名称：2027年国際園芸博覧会
 正式略称：GREEN×EXPO 2027（グリーンエキスポ ニーゼローナナ）
 開催場所：神奈川県横浜市（旧上瀬谷通信施設の一部）
 開催期間：2027年3月19日～9月26日（192日間）
 有料来場者数：1,000万人以上
 開催者：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会
 （会長：筒井 義信〈経団連会長〉）

事業費

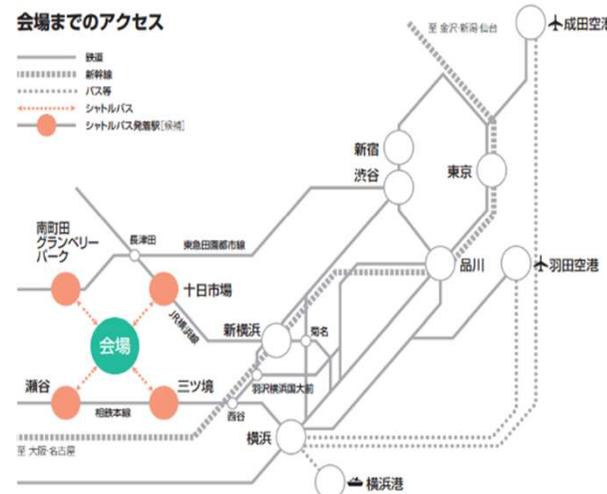
会場建設費：最大417億円
 運営費：536億円

入場券価格

以下に加えて、通期パス、夏パス、夜間券などを用意

大人・1日券 5,500円（前売チケット 4,900円）
 小人・1日券 1,500円（前売チケット 1,400円） ※税込み

会場位置図



近傍4駅よりシャトルバスアクセス（約10～20分）
 会場隣接駐車場、パークアンドライド駐車場あり

公式マスコットキャラクター



「人と地球の自然との新たな関係を育むコミュニケーター」として機運醸成に活躍

- ・宇宙からきた精霊
- ・地球がきれいだと花を咲かせて踊ります
- ・地球が汚れると元気がなくなります



詳細はこちらから▶



2027年国際園芸博覧会
公式ホームページ



オフィシャルグッズ好評販売中
オンラインストア

国際園芸博覧会の位置づけ

国際博覧会
BIE「博覧会国際事務局」
登録・認定

BIE: Bureau International des Expositions

【BIE】

- ・「国際博覧会に関する条約」に基づき加盟国の拠出金によって運営されている組織
- ・184カ国で構成
- ・本部はフランス・パリ

登録博
(旧一般博)

1970
日本万国博覧会
「大阪万博」

2005
日本国際博覧会
「愛知万博」

2025
日本国際博覧会
「大阪・関西万博」

認定博
(旧特別博)

1975
沖縄国際海洋博覧会
「沖縄海洋博」

1985
国際科学技術博覧会
「つくば科学万博」

1990 国際花と緑の博覧会
「大阪花の万博」

2027年国際園芸博覧会

国際園芸博覧会
AIPH「国際園芸家協会」
承認

※AIPH: Association Internationale des Producteurs de l'Horticulture

【AIPH】

- ・国際的レベルで園芸生産者の利益を図り、園芸技術の向上を図るために設立された非営利団体
- ・世界各国84の園芸・造園団体等により構成（日本では（一社）日本造園建設業協会が会員）
- ・事務局は英・オックスフォードシャー

種別	A1	B, C, D
開催期間	3～6カ月間	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 小規模化 → </div>
最低面積	50ha	
BIE認定	必要	

【B】
2002 淡路花博
2004 浜名湖花博

● 高市総理のご発言

「…GREEN×EXPO 2027の開幕まで、残り1年4か月を切りました。開催機運をもう一段、もう二段と高めていく必要がございます。

本日、入場券の価格も決まりましたが、海外出展や各種コンテンツの充実など、これから取り組むべき課題が数多く残されていると認識をしております。

花や緑、それから食と農の魅力はもちろんのことですけれども、脱炭素など、地球環境課題の解決に資する優れた国内技術を世界に発信する、絶好の機会にしたいと思っております。例えば、『ペロブスカイト太陽電池』、日本で開発をされましたし、農水大臣も来ておりますけど、世界最高レベルと言われる**完全閉鎖型の植物工場**、こういったものも是非とも紹介をしてほしいなと希望をいたしております。

…具体的には、**協会への追加要員の派遣と、それぞれの組織での更なる体制の強化、露出度の拡大などによります機運の醸成、展示やイベント、コンテンツの充実、会員企業に対する協賛を通じた我が国の技術力の発信や入場券の販売促進についての働きかけなどですね、特段のご協力をお願い申し上げます。**

… 関係閣僚、関係自治体、協会、そして経済界が緊密に連携して、**オールジャパン体制**で、開催準備に万全を期して、皆様と共に手を携えて、この博覧会、必ず、成功に導いてまいりましょう。」

● 経済界からのご発言

○ 日本経済団体連合会 筒井会長

「…経済界といたしましても、国家的プロジェクトの成功に向けて、会場建設費の寄附、協会の体制強化への支援、全国的な機運醸成、入場券の販売促進、協賛や会場実装等を通じた我が国の技術力の発信等、しっかりと取り組んでまいります。」

○ 横浜商工会議所 上野会頭

「…地元として、入場券の販売促進に向けて、全力を注いでまいります。そしてさらに、横浜・神奈川の経済界だけでなく、全国515商工会議所、会員126万事業所のネットワークを最大限に活用し、横浜商工会議所が先頭に立って全国的な機運醸成・チケットの販売促進を強力に進めてまいります。」

2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議（第3回）

日時：R7.12.5（金）17:15～17:30

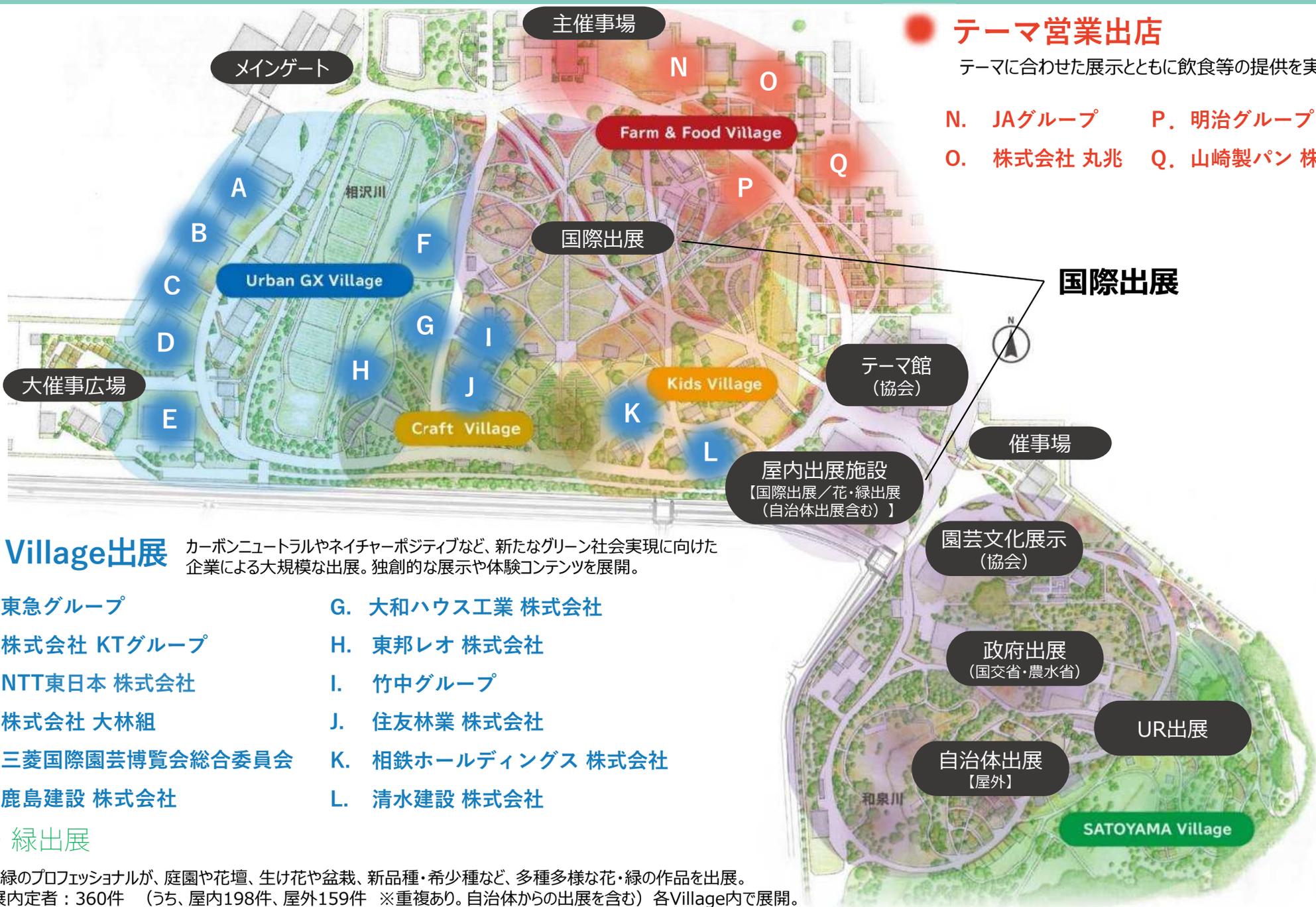
場所：官邸2階小ホール

出席：高市内閣総理大臣、木原内閣官房長官、金子国際園芸博覧会担当大臣・国土交通大臣、鈴木農林水産大臣、赤澤経済産業大臣・国際博覧会担当大臣、茂木外務大臣、平口法務大臣、石原環境大臣、あかま内閣府特命担当大臣（防災）・国家公安委員会委員長、堀内総務副大臣、中谷財務副大臣、小林文部科学副大臣、神谷厚生労働大臣政務官、吉田防衛大臣政務官、古川復興大臣政務官

一般社団法人日本経済団体連合会・公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 筒井会長、横浜市 山中市長、神奈川県 黒岩知事、一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会・横浜商工会議所 上野会頭、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 河村事務総長

議題：入場券価格（案）、関係省庁の取組、協会の体制強化、出席者発言





Village出展 カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツを展開。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| A. 東急グループ | G. 大和ハウス工業 株式会社 |
| B. 株式会社 KTグループ | H. 東邦レオ 株式会社 |
| C. NTT東日本 株式会社 | I. 竹中グループ |
| D. 株式会社 大林組 | J. 住友林業 株式会社 |
| E. 三菱国際園芸博覧会総合委員会 | K. 相鉄ホールディングス 株式会社 |
| F. 鹿島建設 株式会社 | L. 清水建設 株式会社 |

花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。
出展内定者：360件（うち、屋内198件、屋外159件 ※重複あり。自治体からの出展を含む）各Village内で展開。

出展イメージ（日本政府苑／主催者展示／Village出展）

■日本政府苑（国土交通省・農林水産省による出展）



里山の景と調和した建築



令和日本の庭

宮内庁所蔵の盆栽の展示

「日本の自然観を再考し、未来へ進む」というコンセプトの下、

- ・日本に受け継がれてきた自然観や、文化・芸術、里山の風景を表現
- ・日本で育まれた知恵が環境・社会課題の解決の糸口となることを提示

■主催者展示（グリーンエクスポ協会による出展）

テーマ館



テーマ館
知恵のつなぐ未来

「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をテーマに、植物たちの知られざる能力と、生命同士の複雑で巧妙なつながりを「映像技術&研究結果」×「アート&エンターテインメント」の掛け算により、感動とともに届けていく。

園芸文化展示



江戸時代に発展した園芸文化を「知り・感じ・未来へとつなぐ」をコンセプトとした施設。江戸の植木屋・花屋敷の再現空間や日本と海外の園芸植物のつながりに関する映像シアター、伝統的園芸植物の生体展示など、日本の園芸文化を楽しみながら体感。

■Village出展（概要公表済のもの）

KTグループ



必要な時に必要な場所へ「くるまたち」が「エネルギー」を運び、皆さまを笑顔にします。

NTT東日本 株式会社



NTT東日本は「産業・自然・文化」が調和し、幸せがめぐる“Well-beingな社会”を体験型で表現いたします。

株式会社 大林組



大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を、是非体感しに来てください。

東邦レオ 株式会社



「王の国」を「STUDIO」として再生します。循環から生まれる新しい体験を感じてください。

鹿島建設 株式会社



「（仮称）KAJIMA TREE」。それは自然と人の明日の物語。大阪・関西万博の大屋根リングの木材※が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPOのシンボルとして生まれ変わります。

竹中グループ



脱炭素、資源循環、自然共生を調和させ、地球の恵みを回復・再生し、創造性豊かに暮らす社会を目指します。

三菱国際園芸博覧会総合委員会



幸せな明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組むきっかけに繋がるような展示を目指します！

住友林業 株式会社



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの展示・体験を提供します。

参加メニュー

多彩な参加方法をご用意しております。ぜひ御参加ください。

協賛

展示や出展への協賛

協会展示協賛（テーマ館・展示園）/ Village協賛

施設協賛・運営協賛

社会実験 / 植物・現物・役務等の提供

広報協賛

タイアップ / 媒体等の提供

催事協賛

協会主催催事協賛

イベント・運営参加

営業参加

場内輸送・モビリティ運営
観覧施設運営

催事参加

一般催事参加 / テーマ催事参加

海外出展協力

その他の参加

寄付金

人材支援

来場参加

ライセンス商品の 製造・販売

※本資料は以下のページからダウンロードできます

国交省 園芸博 概要 で検索

https://www.mlit.go.jp/toshi/park/toshi_parkgreen_tk_000089.html

こちらから



【問い合わせ先】

国土交通省 都市局 参事官（国際園芸博担当）付

（公社）2027年国際園芸博覧会協会

03-5253-8134

hqt-sanjikan-expo2027[at]gxb.mlit.go.jp

045-222-0027（代表）

info[at]expo2027yokohama.or.jp